

製品紹介

株式会社名村造船所

新船型 250,000DWT 型鉱石運搬船

“CAPE HAYATOMO”

[概要]

本船は、弊社建造の250,000DWT型鉱石運搬船シリーズ「WOZMAX® (ウォージーマックス)」の第二世代型の第1番船である。本船の特長は次の通り。

1. 西豪州主要3港への配船に最適な船型であり、18m喫水で載貨重量25万トンを確認している。また、本船は7ホールド/7ハッチを採用している。
2. 最新の国際条約の要件を適用した最新鋭の船型である。また、推進性能や操縦性能を考慮しつつ船首形状最適化による実海域性能をバランスさせた船体形状としている。
3. 弊社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、推進性能の向上と共に燃料消費量の低減を図っている。更には最新型の高効率プロペラ及び低摩擦型船底防汚塗料を採用し、推進性能向上を図っている。
4. 港湾内の汚水排出規制を考慮し、生活排水や雨水およびホールド洗浄水の船外排出を適切に管理すべく、汚水等の貯蔵タンクを装備している。
5. ブラジルのPonta da Madeira港への配船を考慮した係船システムとしている。
6. 主機関および主発電機関には、IMO MARPOL Annex VIに適合した低NOx機関を採用しており、更に低硫黄燃料油対策を考慮したF0タンク配置やエア式船尾管シール装置を採用し、環境に配慮した構成としている。
7. 機関部冷却システムには、セントラル清水冷却方式を採用し、船内メンテナンス作業の低減を図っている。
8. バラストタンク新塗装性能基準(IMO PSPC-WBT規則)を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。
9. バラスト水管理条約発効に先立ち、バラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水の水質を制御することで海洋環境の保護に努めている。



本船写真

[主要目]

船主：NSC0410 SHIPPING S. A. 殿

船級：日本海事協会

船籍：パナマ

全長：329.95 m

型幅：57.00 m

型深：25.60 m

総トン数：135,933

載貨重量：250,460 t

主機関：MAN B&W 6G80ME-C9.5

定員：28名

竣工：2017年5月11日

本船の詳細な記事は本誌30頁「250,000DWT型鉱石運搬船 第二世代「WOZMAX®」の紹介」に掲載しております。